

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2024年15週（4月2週 4/8~4/14）
2024年3月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）
<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

RSウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん・風しん、梅毒

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、COVID-19、A群溶血性レンサ球菌感染症、RSウイルス感染症等

◇全数把握感染症発生状況（ ）内は件数。

結核(21)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(1)、急性脳炎(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(3)、後天性免疫不全症候群(3)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(8)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(17)、百日咳(2)、風しん(1)

◇2024年3月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別・年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ RSウイルス感染症（図1）

15週の定点当たり報告数は1.00、14週175人→15週182人（1.04倍）です。

◆ インフルエンザ【4月11日警報解除】

15週の定点当たり報告数は2.04、14週758人→15週397人（0.52倍）です。2023/2024シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりインフルエンザウイルスA型（AH1pdm09 62件、AH3 181件）及びB型（ビクトリア系統 81件、他2件）が検出されています。

【参考ページ】

愛知県域の“インフルエンザ警報”を解除しました（4月11日発表）
<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2024influ-kaijyo.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ（愛知県）
https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

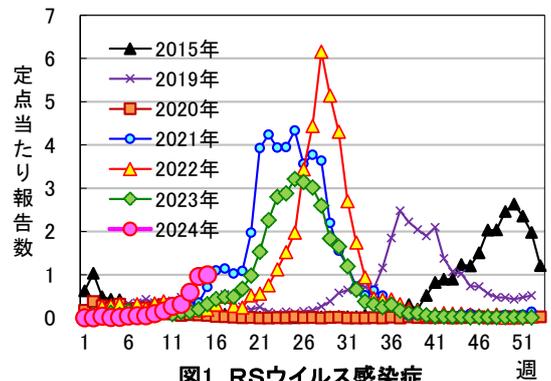


図1 RSウイルス感染症

◆ 麻しん・風しん（4月17日現在）

愛知県の2024年麻しんの報告数は2件（3月2件）です。2023年の総報告数は2件、2022年の総報告数は0件でした。全国の2024年14週までの累積報告数は22件、2023年の総報告数は28件、2022年の総報告数は6件でした。

愛知県の2024年風しんの報告数は1件（4月1件）です。愛知県における風しん患者の報告は、2020年以来です。全国の2024年14週までの累積報告数は2件、2023年の総報告数は12件、2022年の総報告数は15件でした。

【参考ページ】

【医療機関のみなさまへ】麻しん発生状況に関する注意喚起（2024年4月3日現在）（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ma/655-measles/idsc/12568-measles-alert-iryoukikan-2.html>

愛知県 麻しん・風しん患者発生報告状況（2024）

https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2024.html

◆ 梅毒（図2）

愛知県の2024年15週までの累積報告数（診断週集計、2024年4月17日現在）は212件（男129件、女83件）です。2023年15週までの累積報告数は247件（男162件、女85件）、2023年総報告数は822件（男523件、女299件）でした。全国の2024年14週までの累積報告数は3,332件です（全国の2023年総報告数は14,906件）。

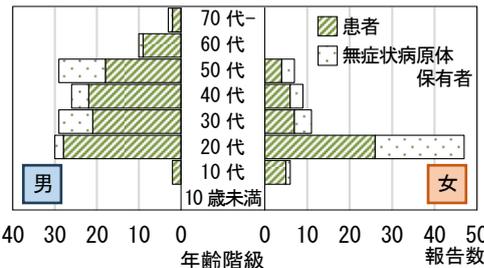


図2 梅毒の2024年の性別・年齢階級別報告数（愛知県、診断週集計、2024年4月17日現在）

【参考ページ】

感染症発生動向調査に基づく妊娠中の女性における梅毒の届出、2022~2023年（4月12日掲載、国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/syphilis-m-3/syphilis-idwrs/12628-syphilis-20240411.html>

病原体検出情報 —2023年疾患別ウイルス検出速報— (2024年4月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	インフルエンザ	麻疹・風疹
								2023/2024シーズン	
患者数	76	20	40	25	-	17	5	390(12)	20
CV-A2	1	-	19	-	-	1	-	-	-
CV-A4	-	-	11	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	4	1	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	2	-	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	3	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	7	-	-	-	-	-	-	-
CV-A9	-	-	1	-	-	1	-	-	-
CV-B5	2	-	2	-	-	4	-	-	-
HRV	-	3	2	-	-	1	-	-	1
HPeV-3	1	-	-	-	-	1	-	-	-
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	62	-
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	181	-
Flu B	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Flu B(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	81	-
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	2
HPIV-3	-	-	-	-	-	-	-	-	2
RV-A NT	2	-	-	-	-	1	-	-	-
NV-GII	25	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	11	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	-	2	-	-	-	-	-
Ad-2	3	-	-	4(1)	-	1	-	-	-
Ad-3	2(1)	-	-	13	-	-	-	-	-
Ad-5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	2	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	1	-	-	-	-	-	-	57	-
陰性	28(1)	4	4(1)	6	-	9	5	7	15

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

インフルエンザは2023/2024シーズン(23年9月~)の結果

麻疹・風疹の数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス、EV: エンテロウイルス、
 Flu AH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、Flu AH3: A香港型インフルエンザウイルス、
 Flu B: B型インフルエンザウイルス(未型別)、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、
 HRV: ヒトライノウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HPIV: ヒトパラインフルエンザウイルス、
 MeV: 麻疹ウイルス、NV: ノロウイルス、RV: ロタウイルス、SV: サポウイルス

病原体検出情報 —2024年疾患別ウイルス検出速報— (2024年4月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	インフルエンザ	麻疹・風疹
								2023/2024シーズン	
患者数	21(1)	1	2	1	-	1	1	390(12)	12(5)
HRV	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	62	-
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	181	-
Flu B	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Flu B(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	81	-
NV-GI	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	5(5)	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-3	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
HSV-1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
検査中	9	1	-	-	-	-	1	57	12
陰性	5(4)	-	-	-	-	1	-	7	-

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)
 インフルエンザは2023/2024シーズン(23年9月~)の結果
 麻疹・風疹の数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略:ウイルス名

Ad: アデノウイルス、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、
 FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、Flu B: B型インフルエンザウイルス(未型別)、
 FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、HRV: ヒトライノウイルス、
 HSV: 単純ヘルペスウイルス、NV: ノロウイルス、SV: サポウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 3歳 ヒトメタニューモウイルス陽性
1歳5か月 RSウイルス陽性
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- インフルエンザB 3名、covid-19 5名
インフルエンザ、covid-19、その他の感染症も
少なくなりました。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- インフルA 1例(H1N1pdm)、インフルB なし、
COVID-19 なし、RS 6例、hMPV 3例、Adeno 1例、
GAS 2例
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- COVID-19 3名、B型インフルエンザ 2名と
めっきり少なくなりました。溶連菌が28名と多
かったです。RSも増えてきました。
【扶桑町 医療法人tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザB 1名
【北名古屋市 田中クリニック】
- インフルエンザB 2名
COVID-19 2名
胃腸かぜ 3名
手足口病 1名
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザB型 6人
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザ
男 B 4名
女 A 2名
【瀬戸市 公立陶生病院】
- インフルエンザ減少 B型1名のみ
COVID-19 1名
溶連菌 流行持続
その他 突発疹等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザB型 3名
covid-19 4名
【日進市 みやがわクリニック】
- インフル 9例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- FluB 7人
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザB型 3名
COVID-19 2名
感染性胃腸炎 4名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 該当者なし
【常滑市 常滑市民病院】

西三河地区

- インフルエンザはB型
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルB 2名
病原大腸菌O25 7歳男 1名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザB 2例
Covid19 0例
ヒトメタニューモ 2名
RSウイルス 4名
溶連菌 1例
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザ 1名(B型)
【岡崎市 栗屋医院】
- 溶連菌感染症は時々みられます。
インフルエンザは減りました。
11歳男 水痘(ワクチン未)
【碧南市 永井小児クリニック】
- 特にありません。
【安城市 医療法人鳥居医院】

東三河地区

- 咽頭結膜熱 1名(31歳女)
【豊橋市 いむれ内科クリニック】
- インフルエンザ 7名すべてB
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [3月報 STD 定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 2例
マイコプラズマ子宮頸管炎 1例
トリコモナス尿道炎 2例
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2024年4月17日現在						
一類～三類感染症						
<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2024年15週報告数			2024年総計(1～15週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	7	2	2	103	26	27
豊田市	1		1	10	2	5
豊橋市	2		1	16		10
岡崎市	1		1	4		1
一宮市	1			16	3	7
瀬戸				18	3	5
半田				7	1	2
春日井	1		1	11	1	3
豊川				9		4
津島	1			18	2	7
西尾				7	1	1
江南	3	2	1	10	3	1
新城						
知多	1			15	2	6
清須				10	2	2
衣浦東部	3	1		17	5	3
合計	21	5	7	271	51	84

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	33歳	男	4/6	4/8	4/10	O血清型不明、VT1(+)
2	一宮市	79歳	女	-/-	4/8	4/8	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者
3	一宮市	85歳	男	-/-	4/11	4/11	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	52歳	男	肺炎型	国内
2	一宮市	83歳	男	肺炎型	国内

● **アメーバ赤痢（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	一宮市	62歳	男	腸管及び腸管外アメーバ症	不明	国内

● **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	84歳	男	院内感染	国内	無

● **急性脳炎（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	13歳	女	病原体不明	国内

● **劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	名古屋市	75歳	男	国内
2	岡崎市	36歳	男	国内
3	江南	77歳	男	国内

● **後天性免疫不全症候群（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	70歳	男	AIDS	性的接触	国内
2	名古屋市	48歳	男	AIDS	静注薬物使用	国内
3	豊田市	45歳	男	AIDS	性的接触	国内

● **侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	72歳	女	不明	国内
2	岡崎市	65歳	男	無	不明

● **侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	59歳	女	不明	国内
2	名古屋市	68歳	男	無	国内
3	名古屋市	40歳	女	無	国内
4	名古屋市	53歳	男	無	国内
5	名古屋市	81歳	男	不明	国内
6	瀬戸	55歳	男	不明	国内
7	春日井	72歳	男	無	国内
8	津島	65歳	男	不明	不明

● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	一宮市	0歳	女	無	国内	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	36歳	男	無症候	不明	国内
2	名古屋市	41歳	女	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	24歳	女	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	23歳	男	早期顕症	不明	国内
5	名古屋市	24歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	48歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	46歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	豊田市	26歳	女	早期顕症	性的接触	国内
9	豊橋市	47歳	男	早期顕症	性的接触	不明
10	豊橋市	24歳	男	早期顕症	不明	不明
11	春日井	24歳	男	早期顕症	不明	国内
12	春日井	50歳	男	早期顕症	性的接触	国内
13	春日井	25歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	津島	24歳	男	早期顕症	性的接触	国内
15	江南	51歳	男	早期顕症	性的接触	国内
16	江南	56歳	女	早期顕症	性的接触	国内
17	衣浦東部	54歳	男	無症候	不明	国内
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	名古屋市	6歳	男	有（追加接種有）	不明	
2	清須	3歳	男	不明	家族内感染	
● 風しん（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	一宮市	73歳	男	不明	国内	

2024年3月報

(2024年4月15日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

3月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2023～2024年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2024年3月			2024年	2023年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	50 (15)	29 (8)	79 (23)	229 (70)	1,029 (340)
新型インフルエンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	-	276,991
三類 (5)	細菌性赤痢	1 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	0 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	7 (2)	1 (1)	8 (3)	16 (4)	153 (37)
	腸チフス	1 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	3	8
	A型肝炎	0	0	0	0	2
	エムポックス **	0	0	0	0	4
	オウム病	0	0	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	0	1
	つつが虫病	0	0	0	1	27
	デング熱	1	0	1	4	11
	日本紅斑熱	0	0	0	0	9
	マラリア	0	0	0	0	2
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	4	3	7	17	145
	レプトスピラ症	0	0	0	0	3
五類 (24)	アメーバ赤痢	0	2	2	5	33
	ウイルス性肝炎	0	0	0	0	10
	内訳 B型	0	0	0	0	6
	内訳 その他	0	0	0	0	4
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 **	3	6	9	31	167
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	0	1
	急性脳炎	0	0	0	7	49
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7	2	9	34	57
	後天性免疫不全症候群	1	3	4	13	85
	内訳 無症候性キャリア	0	3	3	9	56
	内訳 AIDS	1	0	1	3	28
	内訳 その他	0	0	0	1	1
	ジアルジア症	0	0	0	1	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	0	3	17	45
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	7	12	62	150
	水痘(入院例に限る。)	0	1	1	10	32
	梅毒	40	39	79	186	822
	内訳 無症候	6	11	17	55	214
	内訳 早期顕症	33	28	61	124	590
	内訳 晩期顕症	1	0	1	7	11
	内訳 先天梅毒	0	0	0	0	7
	播種性クリプトコックス症	1	0	1	3	11
	破傷風	2	0	2	2	8
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	3
	百日咳	1	1	2	5	42
	麻しん	0	2	2	2	2
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	3
	総 計	127	96	223	656	279,919

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

** 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。
(改正前)サルベロ→(改正後)エムポックス、(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2024年3月			2024年 累計		2023年 総計		
		愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体		
					合計		合計		
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	38	96	134	408	630	1,436	2,281
		女	59	30	89	222		845	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	14	28	42	129	254	431	830
		女	22	22	44	125		399	
	尖圭コンジローマ	男	7	40	47	144	185	338	471
		女	8	6	14	41		133	
	淋菌感染症	男	19	39	58	212	263	690	818
		女	11	5	16	51		128	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		56	16	72	210	789		
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		4	1	5	12	40		
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	2	0		

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。

グラフ総覧

2024年15週(4月8日～4月14日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2024年15週までの定点(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

